

“地域での見守り・・・家族による通いの支援・・・それぞれの思いがあります。”

地域包括支援センターつつじ苑 稲羽地区 地域ケア連絡会 より

【稲羽西：25年12月4日、稲羽東：12月6日】

全国的に見て、ありがちな事例 について。

※民生委員さん、元民生委員さん、近隣ケアさん、自治会の役員さん、地域のみなさん、ケアマネさん、介護サービス事業所の職員さん などが参加され、「通って支援をしている家族」「見守りをしている町内の人」それぞれの立場の気持ちをお互いに理解し、少しでも長く住み慣れた地域で住み続けるための良い方策を見つけるため、グループワークを行いました。事実に近すぎるとかえって意見を言いづらくなることもあると思い、グループごとに「通って支援をしている家族」「見守りをしている町内の人」と、それぞれの立場を決め、“もし自分がその立場だったら”を考え、意見交換をしました。

言わば、ある種のディベートですね。

でも、参加された方々は実際に“家族の立場”“町内の人”あるいは“福祉専門職の立場”での経験をお持ちの方が多く、仮定の話と実際の経験談とが入り乱れた意見交換会になりました。それらの意見はどれもお互いの考えを知る上で非常に参考になるものなので、以下のように整理させていただきました。

事例①『町内のかたから・・・』について

息子さんの立場で	町内のみなさんに伝えたいこと、わかってほしいこと、やってほしいこと。
	◆町内の人に挨拶をする必要があることはわかっているが、なかなかできない。 ◆近所の人に迷惑をかけたくない。 ◆（本人が、隣の人が）男性か女性かでも状況は違う。言いにくいこともある。 ◆地域の人になかなか頼れない。遠慮してしまう。 ◆病気のことを近所に知られたくない。 ◆地域の見守りなどを、どのようにされているのかわからない。 ◆これは親子関係の問題だ。 ◆親子の関係は人それぞれだ。 ◆よその人が入りにくい地域だ、と感じてしまう。 ◆自分の生活で精一杯だ。 ◆本人に「息子に迷惑をかけたくない」「うわさになるのが嫌」という思いがある。 ◆家庭内でうまくコミュニケーションがはかかれていないのに、人に相談はできない。
	ケアマネジャー、デイサービス、ヘルパー、包括などに伝えたいこと、 わかってほしいこと、やってほしいこと。 ◆制度のことがよくわからない。介護保険の制度やサービスの種類などを知りたい。 ◆地域の見守りをしてほしい。

町内の人の立場で

通っている家族に伝えたいこと、わかってほしいこと、やってほしいこと。

- ◆地域で見守っていたことを知ってほしい。
- ◆どこまで手をさしのべたらいいのか分からない。
- ◆何かあったらどうしたら良いかわからない。
- ◆せめて隣の人には声をかけてほしい。(安否など)
- ◆もう少し息子さんが支援すれば良い。
- ◆こういったケースは多い。そもそも親が自分の子供に遠慮している。
- ◆本来なら家族間で相談すべきことなのに民生委員に相談がくる。
- ◆家庭内でうまくコミュニケーションがはかれていない、と感じる。
- ◆世の中の子供らがドライになっている。
- ◆なかなか実態(内情)を話してくれないのでわからない。(本人も家族も)プライドがあって話してくれない。
- ◆よその方が入りにくい地域もあるのかなあ。
- ◆地域パトロール中に(他地区から歩いて来られた)認知症だと思われる方に会ったことがある。家族さんはみていない状況であり、帰れなくなる可能性があることにも気付いていなかった。自宅に送り届けても、いなくなったことにさえ気付いておらず、「あ、そうですか」といった感じだった。
- ◆どこにどのような方がいらっしゃるのか、自治会長や民生委員さんで把握していくと良い。

ケアマネジャー、デイサービス、ヘルパー、包括などに伝えたいこと、
わかってほしいこと、やってほしいこと。

- ◆ケアマネさんと民生委員との交流がなかなかはかれない。
- ◆民生委員としては、ケアマネがついていると一歩ひいてしまう部分がある。
- ◆それまでも地域では近隣ケアなどが関わっているので、ケアマネや包括から情報を教えてほしい。

↓

(ケアマネジャーやサービス事業所の立場から)

- ◆サービス事業所としては、どこのどなたが近隣ケアの方かわからない。市が情報を持っているらしいが個人情報保護のこともあり教えてもらえない。
- ◆本人や家族が、経済的なことなどを理由に、サービス利用を渋る場合もある。地域の人と協力して声かけをして利用を促してもらえるとありがたい。



事例②『週に何度も通って様子を見ている娘さんから・・・』について

娘さんの立場で	町内のみなさんに伝えたいこと、わかってほしいこと、やってほしいこと。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ゴミ捨て場がわからないので回収してくれるサービスがあれば良いと思う。 ◆家族としては週3回の訪問で精一杯である。 ◆“お参り”を一時脱退するのも仕方がない。 ◆今までと同じやり方ではうまく回っていかないのかな・・・。 ◆町の役ができない病状などを伝え、できること、できないことを伝えたい。 ◆行政のことについて、どこに相談すれば良いのかわからなかった。 ◆民生委員さんや自治会の人にお世話になることに抵抗があった。「自分（家族）が近くにいるのに他人には頼めない」と考えてしまった ◆近所の人に知られることにも抵抗がある。 ◆今やっている事が家族にとって精一杯なところに、それ以上“こうしたほうが良い”と言われても辛い。
	<p>ケアマネジャー、デイサービス、ヘルパー、包括などに伝えたいこと、 わかってほしいこと、やってほしいこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆介護保険以外のサービスのことも知りたい。
町内の人の立場で	通っている家族に伝えたいこと、わかってほしいこと、やってほしいこと。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆たぶん認知症ではないか。近所の人に知らせてほしい。近所の人では気付かないこともある。 ◆町の役ができない病状などを、地域の人にもちゃんと伝えてほしい。 ◆町の役が回ってきたときは、家族が町の班の人とよく話し合ってもらいたい。 ◆“施設に入ってもらおう”“名簿からはずす”は冷たいのではないかな。 ◆高齢で独居の方に町の役を無理強いはいらないが、できることはやってもらおう。 ◆遠方の家族と地域の人とでコミュニケーションをしっかりとるためには、家族が地域の人をお願いする気持ちを持つと良い。 ◆地域でやれることには限界があるので、場合によっては市に相談してはどうか。 ◆日頃の生活の中で、ふだんから本人が地域についてどのように思っているかが大事。 ◆主張するばかりではなく、お互いに一歩引いて考えることも必要ではないかな。 ◆弁当を使うなどサービスの整理をしてはどうか。手出ししすぎているのではないかな。 ◆このあたりの地域では臨機応変に対応している。 ◆市内でも、例えば団地のほうなど子の世帯との同居が少ない地区では、こういう人を町の役から外すとほとんど外れることになり、できる人がいなくなるのではないかな。
	<p>ケアマネジャー、デイサービス、ヘルパー、包括などに伝えたいこと、 わかってほしいこと、やってほしいこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆近所の人にも事業所から情報をもらえると良い。（が、個人情報の点で難しいかも） ◆ケアマネやヘルパーさんに、町内の人に対しても状況を説明してもらいたい。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>（ケアマネジャーやサービス事業所の立場から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆（市内の他地区で）実際に自治会から脱退せざるを得なかったケースがあった。 ◆ゴミ出しで困り、シルバーさんに頼むことになった。 ◆サービス担当者会議に近隣の方に参加していただいたケースもある。民生委員さんにもよくしてもらっている。 </div>

